

る。HFD, LFD は各々0.256mm/日, 0.230mm/日である。③ BPD 80mm までは, $BPD \equiv BTD$ であり, それ以上になると $BPD > BTD$, $BPD < BTD$, のタイプが多くなる。④ F-BPD (Xmm) と出生体重 (Yg) は, $Y = 53.62X - 1643.78$ ($r = 0.67$) $ISD = 503g$ である。しかし BPD 86mm 以上であれば, 2600g 以上であり, $BPD > BTD$ である。3700g 以上では $BPD < BTD$ である。BPD 80mm 以下では $BPD \equiv BTD$ では2500g 以下であり, $BPD < BTD$ では2500g 以上である。BPD のみで体重推定は困難であるが, 更に BTD 測定により, LBW, 巨大児の予測が可能となる。

質問 (国立名古屋病院) 後藤 潜二

大変面倒くさい方法で BPD を測定していraftしやる。今迄の BPD 測定は, Compound scan により発表されたもので, 電子スキャンを用いた BPD 測定は, 本来の BPD に近いものになりつつある。そのひとつに最近, イギリスの Young が報告した“arrow pattern”という解剖学的位置関係を明らかにした方法がある。この方法を用いると, <四丘体槽側壁(左右) - 第Ⅲ脳室>という一平面を呈し, 一義的に測定しうるとされている。こういう方法の方が面倒くさくなくかつ一義的に値が決まるためよいのではないか。

回答 (秋田・雄勝中央病院) 村田 純治

① Goung の Arrow pattern については読んでいない。御教授ください。

② 先生御指摘の部位は従来の部位でのスキャン(第3脳室と側脳室後角を表示している)であります。しかし実際の頭頂結節(BPD)はその上方で, その部位のスキャンでは大脳鎌と側脳室(左右対称の)体部で形成される3本川状を表示している部位であります。CT との比較は計測上に問題があります。

224. 超音波断層法による胎児四肢骨格計測の胎児発育評価における意義

(鳥取大)

津崎 恒明, 日高 透, 前田 一雄

超音波計測値による胎児発育評価において妊娠中期以降の妊娠週数評価には児頭大横径(以下 BPD と略)が用いられる。しかし児頭の骨盤内進入や回転運動によつ

て計測困難な例があり, このような例では妊娠週数推定を他の方法で行う必要がある。私達は電子スキャンを用いて正常月経周期であつた妊娠15~41週の141名の妊婦で BPD, 胎児大腿骨長(以下 FFL と略)並びに上腕骨長(以下 FHL と略)を測定し臨床上有意義な結果をえたので報告する。BPD は1週あたりの増加が妊娠30週以降ではそれまでの約1/2となるが, FFL や FHL は検討対象期間を通じて直線的な増加を示し, 妊娠週数を X, FFL 並びに FHL を Y とすると, FFL では $Y = 0.20X - 0.85$, $R = 0.99$ となり, FHL では $Y = 0.16X - 0.28$, $R = 0.99$ という一次回帰式がえられた。また FFL 及び FHL は妊娠18~20並びに24~26週でそれぞれ他の時期より有意に増加するが, これはすでに報告のある胎児血清中成長ホルモン濃度の動向と一致した。妊娠24週産児の摘出大腿骨について FFL が該当骨のどの部分に相当するかを超音波計測と X 線計測によつて検討した結果, 超音波断層図上で計測した FFL は化骨部分に相当することが判明し, かつ音場収束のなされた最近の超音波電子スキャンによる方位方向での胎児化骨部分長の計測は正確になされていることが判明した。したがつて BPD 計測が不能な例では FFL や FHL が妊娠週数評価指標として臨床応用可能と考えられる。

独創点: 妊娠中期以降の超音波胎児計測による妊娠週数評価指標として BPD 計測不能例では胎児大腿骨長や上腕骨長を用いることができることを電子スキャンを用いた検討から示し, 超音波による計測部分が該当骨の化骨終了部分に相当することを明らかにした。

質問 (大阪大) 浅田 昌宏

発育異常例において, FFL や FHL の発育直線から, 発育異常のチェックが可能でありましたか。

回答 (鳥取大) 津崎 恒明

胎児四肢長管骨長の計測値のみで SFD (small for date) の診断が可能だとは考えない。今回の口演では述べていないが, 娩出前2日以内に胎児四肢・長管骨長が計測されていた例で, それらと児体重や児身長との相関を検討したところ, 児体重とはほとんど相関がなく児身長との相関は良好であつた。